

くすりばこ



薬剤部
斎藤 友紀



79. ピルのおはなし

女性のみなさん、月経の痛みなどを我慢していませんか？

月経の辛さは周囲に伝えにくいですよね…

鎮痛薬を服用すれば大丈夫だから…産婦人科を受診するのは気が引ける…等でそのままにして毎月耐えている…という方

治療の選択肢の一つに「ピル」があるのはご存知でしょうか？

少しでも気になったら一度ピルについて産婦人科で相談してみてください。

女性のライフスタイルの向上に、様々なピルが役立っています。



♥ピルとは？

ピルは経口避妊薬と言われています。避妊や副効用を目的として使用されていて、国内では月経痛を軽くするために使用されるピルが保険適応となっています。

♥ピルのはたらき

ピルは女性の卵巣で作られる「卵胞ホルモン」と「黄体ホルモン」の2つが主成分です。

このお薬には排卵を抑え、卵巣や子宮を休ませたり、子宮内膜の増殖を抑えるといった作用があります。

♥ピル服用の効果と注意点

効果

- ・月経痛の軽減
- ・月経量減少による貧血の改善
- ・月経不順の改善
- ・子宮内膜症の予防と改善
- ・PMS(月経前症候群)の改善
- ・にきび、多毛の改善
- ・卵巣がん、子宮体がんの予防

注意点

- ・服用開始時から1～2ヶ月不快感を感じることがある(吐き気、頭痛など)
- ・血栓症(血管の中の血液のかたまり)が起こりやすくなる
- ・内服中の喫煙は血栓症のリスクを上げる
- ・乳癌のリスクが上がる

♥ピルの種類

すべての錠剤に同じホルモン量が入っている「一相性ピル」と体のリズムに合わせてホルモン量を調整した「段階型ピル」があります。段階型ピルは総ホルモン量が少ないので不正性器出血が少なくてすみます。また、21日間飲んで7日休む方法や、その7日間も偽薬を服用する方法など種類は様々ですので、医師と相談して自分に合った服用方法を選択してください。

♥服用できない場合があります。医師に相談してください。以下一例を挙げます。

35歳以上で1日15本以上タバコを吸う方、4週間以内に手術を予定している方、手術後2週間以内の方、産後4週間以内の方、授乳中の方、乳癌、子宮内膜癌、子宮頸癌及びその疑いのある方etc…

♥血栓症の初期症状

足の痛み、腫れ、しびれ、発赤、ほてり、頭痛、吐き気

これらの症状が現れた場合、服用を中止してすぐに医療機関を受診してください。また、少しでも違和感を感じる場合は自己判断せずに医師にご相談ください。

♥注意点

今はインターネットなどでも薬品を入手できますが、安全に使用するためには医師の問診を受け定期的に検査をしていくことをおすすめします。

当院でも婦人科医師が増え、何でも相談しやすい先生方なので是非お気軽に相談してみてください。